

## リアルタイム現地情報

### 任意出荷組合向けのピーマン講習会を開催しました

令和8年6月9日（火）、神栖市矢田部公民館において、ピーマン任意出荷組合向けの講習会を開催し、ピーマン生産者18名が参加しました。

ピーマン生産では、夏季高温による収量及び品質の低下や、ピーマン黄化えそ病（ノーテン病）の発生が近年問題となっています。そこで、高温対策に有効な換気、遮光・遮熱、冷却の各技術について、具体的な資材を紹介し効果を交えながら説明を行いました。また、黄化えそ病を媒介するアザミウマ類の対策として、現地で活用が広がっている天敵生物の特性や効果的な使用のタイミングなどを説明しました。さらに、モザイク病（ウイルス）対策や農薬の適正使用など、持続的なピーマン生産に欠かせない重要な情報について改めて周知しました。

参加者からは、天敵生物の放飼時期や農薬の使用方法に関する質問が挙がり、会終了後も熱心な質疑が相次ぐなど、本講習会は産地への情報発信とともに、活発な情報交換の機会にもなりました。

普及センターでは、引き続き生産者に役立つ情報を発信し、今後もピーマン産地の持続的な発展を支援していきます。

銚田地域農業改良普及センター（成長産業）



講習会の様子